

令和4年3月25日

## 若者・子育て世代応援共同宣言

長野県知事 阿部 守一  
長野県市長会長 牛越 徹  
長野県町村会長 羽田 健一郎

長野県の出生数は、20年前に比べ約4割減少するなど少子化は急速に進行しており、加えて、長引く新型コロナウイルス感染症の流行による先行きの見えない不安感が、一層少子化を加速させることも懸念されています。

この背景には、結婚や子どもを望んでいても、出会いの機会の少なさや、経済的な不安定さ、子育ての孤立感・負担感など様々な要因によって、その希望がかなえられない現実があります。

県と77の県内市町村では、若者や子育て世代の希望がかない、ここに生きる喜びや楽しみを心から実感できる長野県でありたいと考えています。

そこで、今般、「女性や若者が暮らしたくなる信州づくり」、「若者の出会いや結婚の希望の実現」、「子どもを生み、育てる世代の安心と幸せの実現」を柱とする取組の方向性をとりまとめました。

今後、これらの取組を「若者・子育て世代応援プロジェクト」として、共に推進していくことを、ここに宣言します。

生きること、家族を持つこと、子どもを生み育てることには、喜びや楽しみだけではなく、時には様々な不安や困難もあるかもしれません。

私たちは、このプロジェクトによって、若者や子育て世代の不安や困難に、しっかり寄り添い、乗り越えていくための支援に力を尽くすとともに、長野県議会で制定された「県民の希望をかなえる少子化対策の推進に関する条例」とも足並みを揃え、社会全体で総力を挙げて取組を進めてまいります。

県民の皆さんには、次代を託す子どもたちの夢や若者や子育て世代の皆さんの希望を、私たちとともに、社会全体で支えるため、それぞれができることから行動を起こしていただきますようお願いいたします。

若者や子育て世代の皆さんが、「ここに暮らしてよかった」と思える環境づくりを目指し、県民一丸となって、進めていきましょう。